

平成 26 年 度

福岡県土地開発基金、福岡県市町村
振興基金及び福岡県立美術館美術品
取得基金の運用状況審査意見書

福岡県監査委員

平成 26 年度 福岡県土地開発基金、福岡県市町村振興基金及び
福岡県立美術館美術品取得基金の運用状況審査意見書

目 次

第 1	審査の概要	26
第 2	審査の結果	26
第 3	基金の概要	27
1	福岡県土地開発基金	27
2	福岡県市町村振興基金	29
3	福岡県立美術館美術品取得基金	31

第1 審査の概要

地方自治法(昭和22年法律第67号)第241条第5項の規定に基づき審査に付された福岡県土地開発基金、福岡県市町村振興基金及び福岡県立美術館美術品取得基金の運用状況を示す書類について

- ・ 計数は、正確であるか
- ・ 運用は、基金の設置目的に応じ确实かつ効率的に行われているか

等に主眼を置き、関係帳簿及び関係証書類と調査照合し、関係部局から説明を求めるとともに、定期監査、例月現金出納検査等の結果も考慮して審査を実施した。

第2 審査の結果

審査に付された運用の状況を示す書類の計数は正確であり、3基金とも設置の趣旨に沿って運用されているものと認められた。
なお、基金別の運用状況については、次のとおりである。

第3 基金の概要

1 福岡県土地開発基金

(1) 基金の運用状況

区 分	前年度末 現在高	決算年度 積立金	直接運用 (公共用地の取得・引渡)		貸付運用		決算年度末 現在高		
			取得額	引渡額	貸付額	償還額			
基金総額	円 2,583,309,840	円 12,451,166	円 -	円 -	円 -	円 -	円 2,595,761,006		
内	現金	1,974,413,962	12,451,166	△ 581,144,406	769,520,411	0	0	2,175,241,133	
	貸付金	0	-	-	-	0	0	0	
内 訳	土 地	価 額	608,895,878	-	581,144,406	△ 769,520,411	-	-	420,519,873
		面 積	16,156.73 ^{m²}	-	16,139.54 ^{m²}	△ 15,844.19 ^{m²}	-	-	16,452.08 ^{m²}

注 基金総額の決算年度積立金の増は、この基金から生じた利子12,451,166円を積み立てたことによる増加である。

(2) 貸付先の内訳

貸付先	前年度末貸付残額	平成26年度			決算年度末貸付残額
		貸付額	償還額	差引増減額	
公共用地先行取得事業特別会計	0円	0円	0円	0円	0円
福岡県土地開発公社	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0

(3) 土地の内訳

区 分	前 年 度 末 現 在 高	直 接 運 用 (公共用地の取得・引渡)		決 算 年 度 末 現 在 高
		取 得 額	引 渡 額	
行 事 西 泉 線 街 路 事 業 用 地	2,130,700 (-)	18,759,001 (-)	△ 20,889,701 (-)	0
那 珂 川 床 上 浸 水 対 策 特 別 緊 急 事 業 用 地	267,304,937 (868.77)	124,081,000 (0)	△ 391,385,937 (△868.77)	0
志 免 宇 美 線 街 路 関 連 道 路 整 備 事 業 用 地	37,552,150 (21.10)	0	△ 16,759,580 (0)	20,792,570 (21.10)
福 地 川 河 川 総 合 流 域 防 災 事 業 用 地	193,222,741 (14,540.06)	0	△ 193,222,741 (△14,540.06)	0
千 代 粕 屋 線 街 路 関 連 道 路 整 備 事 業 用 地	35,228,248 (189.99)	21,138,000 (0)	△ 56,366,248 (△189.99)	0
筑 後 城 島 線 交 通 安 全 対 策 事 業 用 地	6,411,404 (245.37)	2,900,000 (0)	△ 9,311,404 (△245.37)	0
湯 辺 田 八 女 線 交 通 安 全 対 策 事 業 用 地	9,940,898 (291.44)	5,300,000 (0)	0	15,240,898 (291.44)
福 間 駅 松 原 線 街 路 関 連 道 路 整 備 事 業 用 地	57,104,800 (-)	24,480,000 (-)	△ 81,584,800 (-)	0
高 尾 川 広 域 河 川 改 修 事 業 用 地	—	126,125,073 (1,434.87)	0	126,125,073 (1,434.87)
一 般 国 道 3 2 2 号 道 路 改 良 事 業 用 地	—	5,526,278 (217.57)	0	5,526,278 (217.57)
筑 紫 野 古 賀 線 道 路 改 良 事 業 用 地	—	252,835,054 (14,487.10)	0	252,835,054 (14,487.10)
合 計	608,895,878 (16,156.73)	581,144,406 (16,139.54)	△ 769,520,411 (△15,844.19)	420,519,873 (16,452.08)

注1 ()は、土地の面積を示す。(単位:m²)

注2 取得額は、補償費を含む。

2 福岡県市町村振興基金
(1) 基金の運用状況

区 分		前年度末現在高	決算年度積立金	決 算 年 度 中		決算年度末現在高
				貸 付 額	償 還 額	
基 金 総 額		18,676,661,066 円	△ 93,042,000 円	— 円	— 円	18,583,619,066 円
内 訳	現 金	3,620,764,920	△ 93,042,000	△ 685,500,000	1,169,107,046	4,011,329,966
	有 価 証 券	1,667,935,656	—	—	—	1,667,935,656
	貸 付 金	13,387,960,490	—	685,500,000	△ 1,169,107,046	12,904,353,444

貸 付 先	前年度末貸付残額	平 成 26 年 度			決算年度末貸付残額
		貸 付 額	償 還 額	差 引 増 減 額	
市 町 村 等	13,387,960,490 円	685,500,000 円	1,169,107,046 円	△ 483,607,046 円	12,904,353,444 円

注1 基金から生じた利子28,791,933円及び市町村振興基金貸付金の利子21,474,884円は、市町村振興基金特別会計に計上され、貸付の事務費の財源に充てたほか、一般会計に繰り出されている。

注2 基金総額の決算年度積立金の減は、一般会計に繰り出すため93,042,000円を取り崩したことによる減少である。

(2) 決算年度別の目的別貸付状況

貸付対象事業		平成26年度		平成25年度	
		件数	金額	件数	金額
公共施設の整備のため必要な事業	土木施設整備事業	2	130,400,000 ^円	4	135,300,000 ^円
	産業振興施設整備事業	0	0	0	0
	安全防災施設整備事業	1	16,000,000	2	45,000,000
	衛生施設整備事業	1	7,200,000	0	0
	教育文化施設整備事業	2	45,700,000	0	0
	厚生福祉施設整備事業	1	18,200,000	2	19,400,000
	辺地、離島及び過疎地域施設整備事業	0	0	1	3,700,000
	小計	7	217,500,000	9	203,400,000
市町村等の行政を広域的に共同処理するため必要な事業	土木施設整備事業	0	0	0	0
	安全防災施設整備事業	0	0	0	0
	衛生施設整備事業	0	0	0	0
	教育文化施設整備事業	0	0	0	0
	厚生福祉施設整備事業	0	0	0	0
	事務の合理化のための機械器具の購入及び施設整備事業	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0
知事が必要と認める事業	合併市町村まちづくり事業	5	468,000,000	7	707,600,000
	水源開発流域対策事業	0	0	2	297,137,000
	小計	5	468,000,000	9	1,004,737,000
合計		12	685,500,000	18	1,208,137,000

3 福岡県立美術館美術品取得基金

(1) 基金の運用状況

区 分		前年度末現在高	決算年度積立金	美術品の取得・引渡		決算年度末現在高	
				取 得	引 渡		
基金総額		200,000,000 円	0 円	— 円	— 円	200,000,000 円	
内 訳	現 金	129,650,000	0	0	0	129,650,000	
	美術品	価 格	70,350,000	—	0	0	70,350,000
		点 数	2 点	—	0 点	0 点	2 点

注 基金から生じた利子707,223円は、一般会計に計上されている。

(2) 美術品の内訳

区 分		前年度末現在高	美術品の取得・引渡		決算年度末現在高
			取 得	引 渡	
洋 画		70,350,000 円 (2)	0 円 (0)	0 円 (0)	70,350,000 円 (2)

注 ()は、美術品の点数を示す。